



たちかわ市民交流大学・市民推進委員会 主催

[きらきら☆カード対象講座]

【立川のお財布を考えるシリーズ】 ～社会保障・介護保険はどうなるか??～

平成24年度から続けてきた「財政講座シリーズ」の5回目です。我がまち立川の今と将来の姿を社会面・財政面などから知って、今後の動向について考えていきたいと思えます。

今回は、少子高齢化が進んでいる中での社会保障・介護保険などの各種状況などを中心に学んでみます。

○第1回：「少子高齢化で社会保障・介護保険はどうなるか??」

- ・期日：平成30年3月3日（土） 14:00～16:00
- ・講師：鏡 諭さん（淑徳大学コミュニティ政策学部 教授）
 - ・20世紀後半から少子高齢化社会にはいり、高齢者介護が深刻な社会問題になっています。
 - ・立川市は、多摩地区で最も老齢化指数が高くなっています。これから社会保障・介護保険がどうなっていくのかを社会面・財政面からお話を聞きします。

○第2回：「立川市の財政を考えてみよう」

- ・期日：平成30年3月17日（土） 14:00～16:00
- ・講師：加藤 良重さん（「たちかわ・財政を考える会」会長）
 - ・今年度も、立川市民の手で作成された『たちかわ市民財政白書：第2弾』を作成しました。これらをもとに、立川市の現状や今後の動向などについてお話を聞き、みんなで考えてみます。

- ・[会場]：高松学習館・視聴覚室
- ・[受付]：高松学習館（042-527-0014）まで [1月25日～]
- ・[定員]：30人（申込順） ・[保育]：あり（事前申込み・1才～学齢前）
- ・[受講料]：無料
- ・[資料代]：500円（「たちかわ市民財政白書：第2弾」をお持ちの方は無料）

協賛：「たちかわ・財政を考える会」